

## 『心理学検定 公式問題集 [2015年度版]』訂正表 (初版第1刷用)

- p. 46 Part1 第7回検定出題例と解説 6 神経・生理 問26の解説 選択肢1とKEYWORD  
繊維ペプチドの凝集体、および神経原繊維変化→線維ペプチドの凝集体、および神経原線維変化
  
- p. 52 Part1 第7回検定出題例と解説 7 統計・測定・評価 問35の解説 選択肢4  
平成26年現在の指導要録は平成13年に改訂されたものである。その際、評定は学習指導要領に示す目標に照らして評価するように改められた。  
→平成26年現在の指導要録は平成22年に改訂されたものである。それ以前の平成13年の改訂において、評定は学習指導要領に示す目標に照らして評価するように改められた。
  
- p. 47 Part3 心理学検定模擬問題と解説 扉  
問題はすべて5肢選択問題で、正答は1つです。  
→問題はすべて4肢選択問題で、正答は1つです。
  
- p. 132 Part3 心理学検定模擬問題と解説 3 発達・教育 問4の解説 選択肢4  
身体的な成熟や社会からの要求や圧力→身体的な成熟や社会からの要求や圧力
  
- p. 251 Part3 心理学検定模擬問題と解説 6 神経・生理 問12 設問文  
神経伝達物質セロトニンに関する記述として、適切でないものはどれか。  
→神経伝達物質セロトニンに関する記述として、最も妥当なものはどれか。  
(選択肢、正答番号、解説には変更ありません)
  
- p. 264 Part3 心理学検定模擬問題と解説 6 神経・生理 問28 選択肢4  
レム睡眠になるたびに被験者を起こす実験では、被験者は実験が進むにつれてレム睡眠の割合が増加して起こされる回数が減った。  
→レム睡眠になるたびに被験者を起こす実験では、被験者は実験が進むにつれてレム睡眠の割合が増加して起こされる回数が増えた。  
(正答番号、解説には変更ありません)
  
- p. 377 Part3 心理学検定模擬問題と解説 9 健康・福祉 問25の解説 選択肢1とKEYWORD  
精神保健福祉手帳→精神障害者保健福祉手帳
  
- p. 408 Part3 心理学検定模擬問題と解説 10 犯罪・非行 問33  
改正少年院法の施行(2015年6月1日施行)に伴い、少年院の分類が以下の4種類に変更されました。  
第一種少年院…従来の初等少年院、中等少年院に相当  
第二種少年院…従来の特別少年院に相当  
第三種少年院…従来の医療少年院に相当  
第四種少年院…少年院において刑の執行を受ける者を処遇(旧法での定めはない)

以上